

ちぢみほうれんそう

標高 300～400mの山間地で育ち、寒じめの品種で、肉厚で甘く、アクが少ない



○特 徴

冬の寒さにあて、糖度を高めたほうれんそう。年内は糖度8%以上、年明けは10%以上のものを出荷。1月末には糖度16%にもなる。寒さにさらされると、葉は色が濃く、肉厚で、表面がちぢれ、糖度やビタミンCは1.5～2倍になる。

○食べ方

アクが少ないのでおひたしや鍋などの具材に利用。しゃぶしゃぶにも最適。

○来 歴

平成16年に韃渚地区で新品目として導入。

栽培面積は約1haと少ない。当地域の気象条件を活かしたほうれんそう。

冬野菜として人気があり、栽培を推進している。

○出荷時期：12月中旬～3月上旬

○産 地：紀の川市韃渚

○問い合わせ先：JAわかやま韃渚集出荷場（0736-79-0026）